

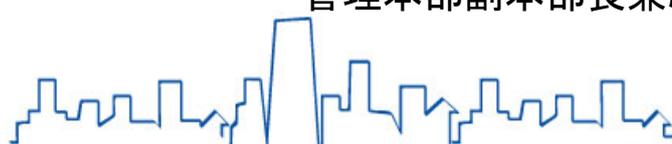
平成28年3月期 決算説明会

 OKUMURA CORPORATION

平成28年5月13日開催

決算説明会の内容

- 1 挨拶
代表取締役社長 奥村 太加典
- 2 決算及び業績予想の概要説明
代表取締役副社長執行役員
管理本部長 平子 高育
- 3 決算及び業績予想の詳細説明
取締役執行役員
管理本部副本部長兼経理部長 田中 敦史



 OKUMURA CORPORATION

挨拶

代表取締役社長 奥村 太加典

 **OKUMURA CORPORATION**

決算及び業績予想の概要説明

代表取締役副社長執行役員
管理本部長 平子 高育

 **OKUMURA CORPORATION**

連結決算の概要

(単位：百万円)

	27/3期	28/3期		
	実績	予想	実績	増減
売上高	205,268	201,000	205,291	4,291
営業利益	4,052	7,700	8,423	723
経常利益	5,616	8,400	9,272	872
当期純利益	4,921	7,500	8,625	1,125



OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ 営業利益、経常利益、当期純利益ともに、前期と比べて大幅に増加し、いずれも連結決算を公表した平成18年3月期以降で最高値
- ・ 営業利益は予想より723百万円増加
経常利益は予想より872百万円増加
⇒ 売上総利益が予想より1,049百万円増の22,649百万円となったことによる
- ・ 当期純利益は予想より1,125百万円増加
⇒ 保有株式の売却等による



OKUMURA CORPORATION

＜参考＞ 受注高（個別）

（単位：百万円）

	27/3期	28/3期		
	実績	予想	実績	対前期増減率
土 木	83,574	80,000	96,370	15.3%
官公庁	58,312	58,000	73,461	26.0%
(うち海外)	(974)		(335)	(▲65.6%)
民間	25,261	22,000	22,909	▲9.3%
(うち海外)	(60)		(55)	(▲8.3%)
建 築	114,254	125,000	126,263	10.5%
官公庁	41,426	40,000	41,167	▲0.6%
(うち海外)	(-)		(-)	(-%)
民間	72,828	85,000	85,096	16.8%
(うち海外)	(53)		(2)	(▲95.6%)
合 計	197,829	205,000	222,634	12.5%
(うち海外)	(1,087)		(392)	(▲63.9%)

OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ **土木は予想より163億円増加**
⇒ 翌期以降の施工体制を勘案したうえで、期末に複数の大型鉄道工事を受注したことにより、予想を大きく上回った
- ・ **建築は予想より12億円増加**
⇒ 予定していた案件を確実に受注に繋げることができ、ほぼ予想どおりの結果となった

OKUMURA CORPORATION

連結業績予想の概要

(単位：百万円)

	28/3期	29/3期	
	実績	予想	対前期 増減率
売上高	205,291	206,500	0.6%
営業利益	8,423	8,500	0.9%
経常利益	9,272	9,500	2.5%
当期純利益	8,625	8,700	0.9%



OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ 売上高は前期並みの見込み
- ・ 売上総利益率の向上(前期比0.3ポイント増の11.3%)、一般管理費の増加により、営業利益、経常利益、当期純利益は、前期とほぼ同程度を見込んでいる



OKUMURA CORPORATION

＜参考＞ 受注高予想（個別）

（単位：百万円）

	28/3期	29/3期	
	実績	予想	対前期 増減率
土 木	96,370	85,000	▲11.8%
官公庁	73,461	65,000	▲11.5%
民間	22,909	20,000	▲12.7%
建 築	126,263	120,000	▲5.0%
官公庁	41,167	35,000	▲15.0%
民間	85,096	85,000	▲0.1%
合 計	222,634	205,000	▲7.9%



《主なポイント》

（土木）

- ・ここ数年の好調な受注により繰越工事高が増加しており、施工能力や採算を慎重に精査し受注していく方針で、前期より減少を見込んでいる

（建築）

- ・施工体制を勘案し、ここ数年と同様、1,200億円前後の受注を見込んでいる



決算及び業績予想の詳細説明

取締役執行役員

管理本部副本部長兼経理部長 田中 敦史

 OKUMURA CORPORATION

平成28年3月期 決算説明会

連結決算の詳細

- ◇ 連結貸借対照表
 - ・ 資産、負債、純資産
 - ・ 個別貸借対照表との比較
- ◆ 連結損益計算書
 - ・ 売上高、売上総利益、一般管理費、営業外収支特別損益等、営業利益、経常利益、当期純利益
 - ・ 一株当たり配当額（個別）
 - ・ 個別損益計算書との比較
- ◇ 連結キャッシュ・フロー計算書



 OKUMURA CORPORATION

◇連結貸借対照表

(単位：百万円)

	27/3期	28/3期	増減		27/3期	28/3期	増減
	実績	実績			実績	実績	
流動資産	146,963	156,243	9,279	流動負債	99,226	104,840	5,614
現金預金	11,931	15,353	3,422	短期借入金	13,657	15,778	2,121
受手・完工未収等	101,836	113,190	11,353	工事損失引当金	4,878	4,449	▲428
有価証券	16,000	10,500	▲5,500				
固定資産	113,338	110,437	▲2,901	固定負債	20,421	18,561	▲1,859
有形固定資産	39,017	41,213	2,195	負債合計	119,647	123,401	3,754
無形固定資産	272	263	▲9	純資産	140,655	143,278	2,623
投資その他の資産	74,048	68,960	▲5,088	利益剰余金	74,012	80,245	6,233
投資有価証券	71,715	66,250	▲5,464	その他有価証券評価差額金	31,868	28,329	▲3,539
資産合計	260,302	266,680	6,378	負債純資産合計	260,302	266,680	6,378



OKUMURA CORPORATION

《主な増減理由》

『受取手形・完成工事未収入金等』

- ・ 工事進行基準により売上計上している大型工事の立替金の増加

『有形固定資産』

- ・ 寮社宅の購入及び九州支店社屋の建替等による設備投資（約30億円）

『投資有価証券』

- ・ 前期末より含み益が53億円減少
（前期末 446億円 ⇒ 393億円）

『短期借入金』

- ・ 営業政策上の借入等により増加

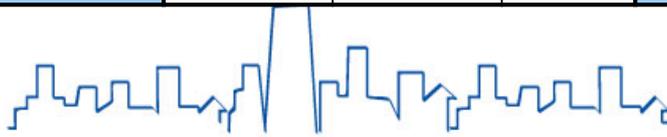


OKUMURA CORPORATION

《個別貸借対照表との比較》

(単位：百万円)

	28/3期		差額		28/3期		差額
	連結	個別			連結	個別	
流動資産	156,243	153,294	2,949	流動負債	104,840	102,812	2,028
				固定負債	18,561	18,494	66
固定資産	110,437	106,547	3,889	負債合計	123,401	121,307	2,094
				純資産	143,278	138,534	4,744
資産合計	266,680	259,841	6,839	負債純資産 合計	266,680	259,841	6,839



『連結子会社の個別の財政状況』

	奥村機械製作	太平不動産
・ 資産合計	4,017百万円	5,793百万円
・ 純資産	2,332百万円	637百万円

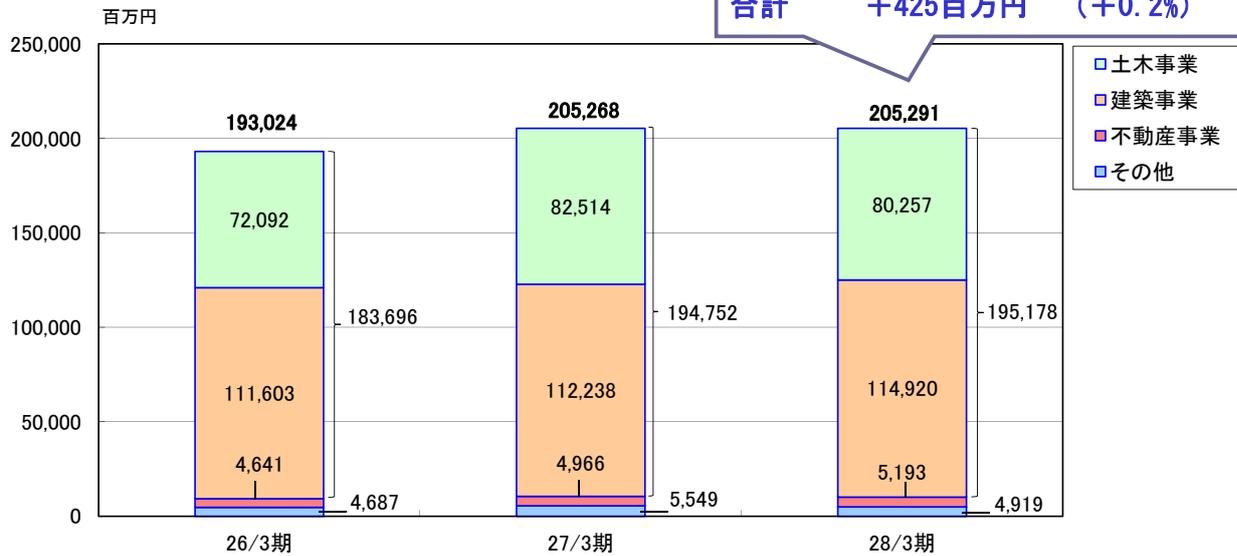


◆連結損益計算書

～売上高～

《建設事業》

	完成工事高の前期比	(増減率)
土木	▲2,256百万円	(▲2.7%)
建築	+2,682百万円	(+2.4%)
合計	+425百万円	(+0.2%)



《売上高の主なポイント》

建設事業

- ・ 土木は、手持工事が増加したものの、複数の大型工事は工期が長く、本格的な稼働が平成30年3月期以降となるため、売上高は減少

不動産事業等

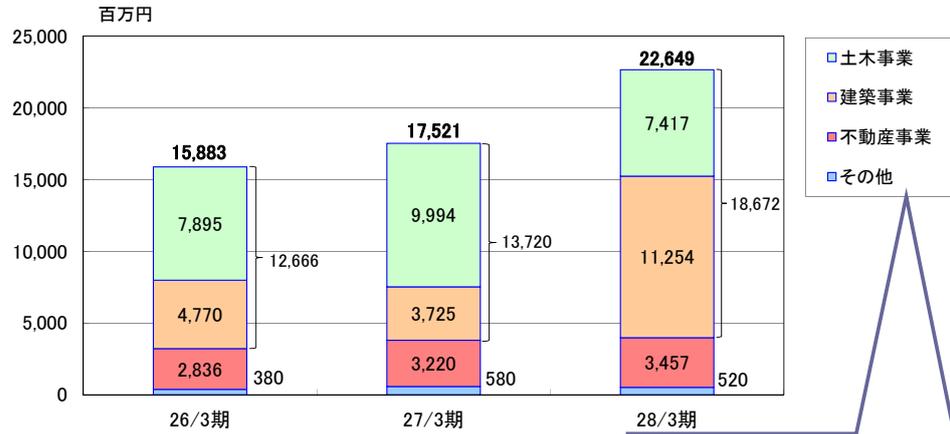
- ・ 売上高内訳

	27/3期	28/3期	増減
販売	1,330百万円	1,470百万円	+140百万円
賃貸他	3,636百万円	3,722百万円	+86百万円
不動産計	4,966百万円	5,193百万円	+227百万円
その他	5,549百万円	4,919百万円	▲629百万円
合計	10,515百万円	10,113百万円	▲402百万円



～売上総利益～

《売上総利益額》



《売上総利益率》



《不動産事業等》

(単位：百万円)

	27/3	28/3	増減
販売	563 (42.4%)	696 (47.3%)	+132
賃貸他	2,657 (73.1%)	2,760 (74.2%)	+103
不動産計	3,220 (64.8%)	3,457 (66.6%)	+236
その他	580 (10.5%)	520 (10.6%)	▲60
合計	3,800 (36.1%)	3,977 (39.3%)	+176

OKUMURA CORPORATION

《売上総利益の主なポイント》

建設事業

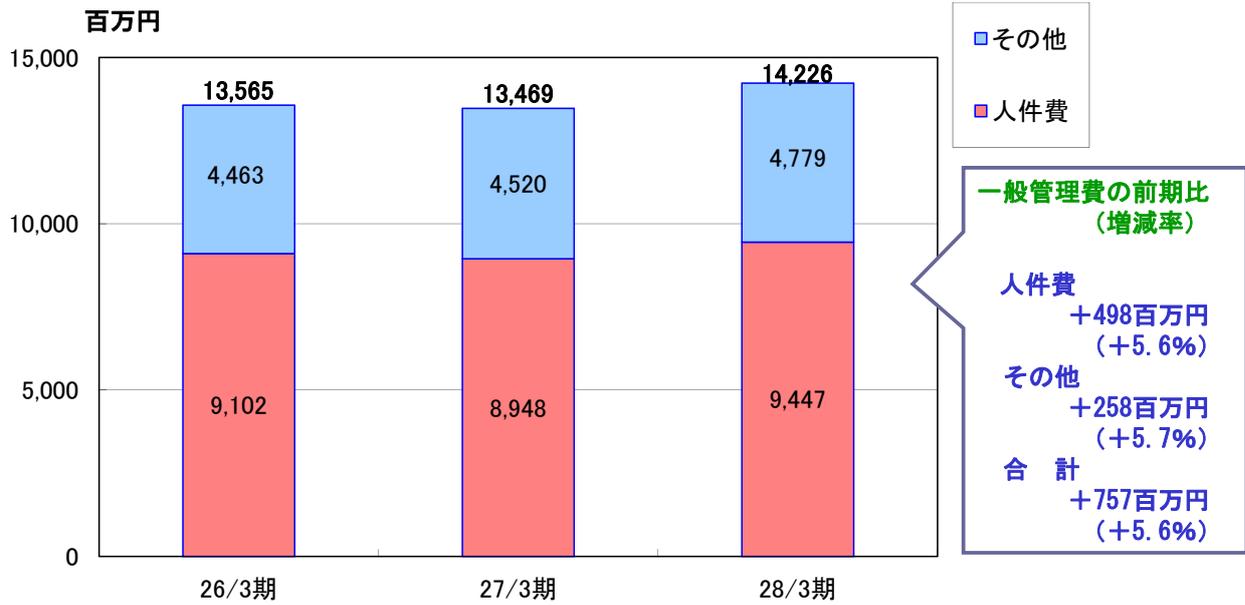
- ・ 土木は、前期に続き、高採算工事の売上高に占める割合が高かったものの、複数の特定の工事において多額の損失を見込んだことにより、売上総利益が減少
- ・ 建築は、前期は外注労務費が高騰する以前に受注した大型工事で多額の損失を計上したが、当期はこの工事を除くと外注労務費の上昇分を価格転嫁できた工事が売上高の大半を占め、全般的に工事採算の改善が進み、売上総利益が大幅に増加

・ 工事損失引当金

土木	⇒	920百万円増加 (824百万円 ⇒ 1,745百万円)
		工事完成によるもの ▲534百万円
		引当不足によるもの 1,455百万円
建築	⇒	1,349百万円減少 (4,053百万円 ⇒ 2,704百万円)
		工事完成によるもの ▲1,284百万円
		損失見込額の減少によるもの ▲65百万円

OKUMURA CORPORATION

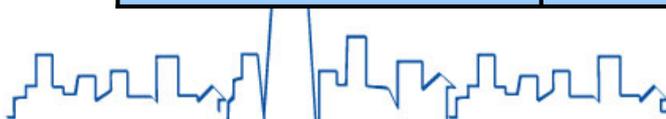
～一般管理費～



～営業外収支～

(単位：百万円)

	27/3期	28/3期	
	実績	実績	増減
営業外収益	1,783	1,313	▲469
受取利息配当金	1,055	1,114	59
為替差益	418	—	▲418
営業外費用	219	464	245
支払利息	162	168	5
為替差損	—	260	260
営業外収支	1,564	849	▲714
金融収支	893	946	53



～特別損益等～

(単位：百万円)

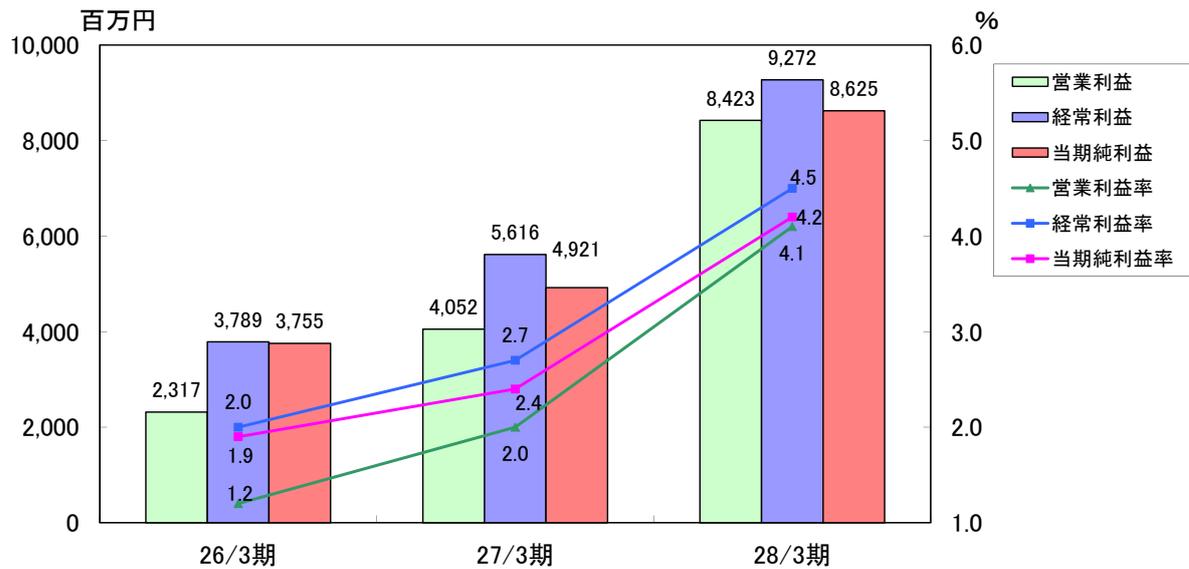
	27/3期	28/3期	
	実績	実績	増減
特別利益	158	335	176
投資有価証券売却益	158	333	174
特別損失	404	280	▲123
固定資産除却損	379	270	▲108
特別損益	▲245	55	300
法人税、住民税及び事業税	628	798	169
法人税等調整額	▲179	▲96	83
法人税等合計	449	702	253



OKUMURA CORPORATION


OKUMURA CORPORATION

～営業利益、経常利益及び当期純利益～



《 ROE 》

26/3期	27/3期	28/3期
3.0%	3.7%	6.1%

《 1株当たり配当額 (個別) 》

26/3期	27/3期	28/3期
9円	12円	21円

※28/3期の配当については平成28年6月開催予定の定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定です

当社の配当政策

安定配当 1株当たり9円又は業績に対応するものとして配当性向が50%に相当する額のいずれか高い方を配当することを基本方針としている

《個別損益計算書との比較》

(単位：百万円)

平成28年3月期 決算説明会

	28/3期				差額
	連結		個別		
売上高	205,291	100%	201,106	100%	4,184
建設事業	195,178		195,178		—
不動産事業等	10,113		5,928		4,184
売上総利益	22,649	11.0%	21,861	10.9%	788
建設事業	18,672	9.6%	18,585	9.5%	87
不動産事業等	3,977	39.3%	3,276	55.3%	701
一般管理費	14,226	6.9%	13,760	6.9%	466
営業利益	8,423	4.1%	8,101	4.0%	322
営業外収益	1,313	0.6%	1,602	0.8%	▲289
営業外費用	464	0.2%	464	0.2%	0
経常利益	9,272	4.5%	9,239	4.6%	32
特別利益	335	0.1%	335	0.2%	—
特別損失	280	0.1%	274	0.2%	6
税金等調整前当期純利益	9,327	4.5%	9,301	4.6%	26
法人税等	702	0.3%	658	0.3%	43
当期純利益	8,625	4.2%	8,642	4.3%	▲16
ROE	6.1%(27/3期 3.7%)		6.3%(27/3期 3.8%)		

《営業利益率(個別)》

平成元年3月期以降では
8年3月期(7.0%)、6年3月
期(4.2%)に次ぐ高数値

OKUMURA CORPORATION

平成28年3月期 決算説明会

『連結子会社の個別の概況』

	奥村機械製作	太平不動産
・ 売上高	4,408百万円	528百万円
・ 営業利益	73百万円	298百万円
・ 経常利益	87百万円	216百万円
・ 当期純利益	71百万円	181百万円



OKUMURA CORPORATION

◇連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	26/3期	27/3期	28/3期	
	実績	実績	実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,195	▲1,594	1,033	2,627
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲2,671	▲1,065	▲2,884	▲1,818
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲9,666	4,115	▲402	▲4,518
現金及び現金同等物に係る換算差額	44	26	▲95	▲122
増減額	▲2,098	1,482	▲2,348	▲3,831
現金及び現金同等物の期首残高	28,343	26,245	27,727	1,482
現金及び現金同等物の 当期末残高	26,245	27,727	25,379	▲2,348



OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上等により黒字
- ・ 投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資等により赤字
- ・ 財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により赤字



OKUMURA CORPORATION

◇主な完成工事



《武蔵水路下流部改築工事》 埼玉県 鴻巣市



 **OKUMURA CORPORATION**

◇主な完成工事



《愛西市統合庁舎建設・改修工事》 愛知県 愛西市



 **OKUMURA CORPORATION**

連結業績予想の詳細

◇29/3期 連結業績予想

(単位：百万円)

	28/3期		29/3期		
	実績		予想		増減
売上高	205,291	100%	206,500	100%	1,208
土 木	80,257		80,000		▲257
建 築	114,920		117,000		2,079
建設事業計	195,178		197,000		1,821
不動産事業等	10,113		9,500		▲613
売上総利益	22,649	11.0%	23,300	11.3%	650
土 木	7,417	9.2%	9,200	11.5%	1,782
建 築	11,254	9.8%	10,500	9.0%	▲754
建設事業計	18,672	9.6%	19,700	10.0%	1,027
不動産事業等	3,977	39.3%	3,600	37.9%	▲377
一般管理費	14,226	6.9%	14,800	7.2%	573
営業利益	8,423	4.1%	8,500	4.1%	76

《不動産事業等》

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益
販 売	29/3 530	290 (54.7%)
	28/3 1,470	696 (47.3%)
賃貸他	29/3 3,880	2,850 (73.5%)
	28/3 3,722	2,760 (74.2%)
不動産計	29/3 4,410	3,140 (71.2%)
	28/3 5,193	3,457 (66.6%)
その他	29/3 5,090	460 (9.0%)
	28/3 4,919	520 (10.6%)
合 計	29/3 9,500	3,600 (37.9%)
	28/3 10,113	3,977 (39.3%)

《一般管理費》

- ・ペースアップによる人件費の増加
(2期連続実施)
- ・社有施設の什器購入
- ・技術研究所の設備更新
- ・外形標準課税の税率改正にともなう
租税公課の増加



OKUMURA CORPORATION

《29/3期 連結業績予想続き》

(単位：百万円)

	28/3期		29/3期		
	実績		予想		増減
営業外収益	1,313	0.6%	1,200	0.6%	▲113
営業外費用	464	0.2%	200	0.1%	▲264
経常利益	9,272	4.5%	9,500	4.6%	227
特別利益	335	0.1%	—	—	▲335
特別損失	280	0.1%	100	0.0%	▲180
税金等調整前 当期純利益	9,327	4.5%	9,400	4.6%	72
法人税等	702	0.3%	700	0.4%	▲2
当期純利益	8,625	4.2%	8,700	4.2%	74

	(単位：百万円)	
《営業外費用》	28/3	29/3
為替差損	260	—

	(単位：百万円)	
《特別損失》	28/3	29/3
固定資産除却損	270	100

ROE	6.1%	5.0%超
-----	------	-------

《29/3期 配当予想》

	28/3期実績	29/3期予想
1株当たり配当	21円	21円

※28/3期の配当については、平成28年6月開催
予定の定時株主総会の決議をもって正式に
決定、実施する予定です



OKUMURA CORPORATION

《個別業績予想との比較》

(単位：百万円)

	29/3期				差額
	連結		個別		
売上高	206,500	100%	201,700	100%	4,800
建設事業	197,000		197,000		—
不動産事業等	9,500		4,700		4,800
売上総利益	23,300	11.3%	22,600	11.2%	700
建設事業	19,700	10.0%	19,700	10.0%	—
不動産事業等	3,600	37.9%	2,900	61.7%	700
一般管理費	14,800	7.2%	14,400	7.1%	400
営業利益	8,500	4.1%	8,200	4.1%	300
営業外収益	1,200	0.6%	1,500	0.7%	▲300
営業外費用	200	0.1%	200	0.1%	—
経常利益	9,500	4.6%	9,500	4.7%	—
特別利益	—	—	—	—	—
特別損失	100	0.0%	100	0.0%	—
税金等調整前当期純利益	9,400	4.6%	9,400	4.7%	—
法人税等	700	0.4%	700	0.4%	—
当期純利益	8,700	4.2%	8,700	4.3%	—
ROE	5.0%超		5.0%超		

OKUMURA CORPORATION



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。